

EW-M674FT Series EW-M634T Series

使い方ガイド

- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。
- ご使用前に「製品使用上のご注意」（別紙）を必ずお読みください。
- 本書は EW-M674FT のイラストを使用して説明しています。
- 本書はプリンターの基本的な使い方や、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。さらに詳しい製品全般の情報は「ユーザーズガイド」（Web）をご覧ください。

📄 44 ページ「マニュアルのご案内」

プリンターの基本情報	3
印刷 / コピー / スキャン / ファクスの準備	6
印刷 / コピー / スキャン / ファクスの流れ	12
消耗品の交換	21
困ったときは	23
付録	35

もくじ

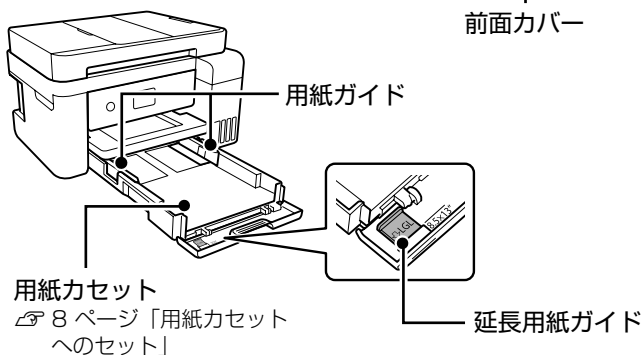
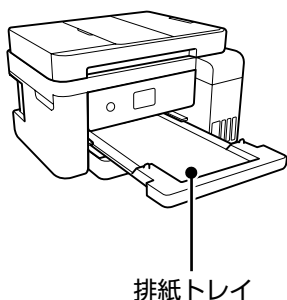
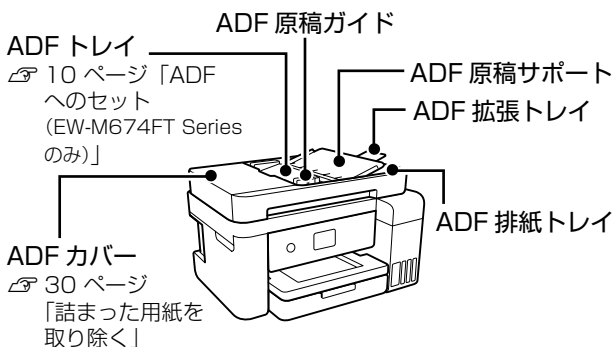
もくじ	2
各部の名称	3
ADF (EW-M674FT Series のみ)	3
前面	3
内部	3
背面	3
操作パネルの使い方 < EW-M674FT Series >	4
操作ボタンとランプ	4
画面の見方と使い方	4
操作パネルの使い方 < EW-M634T Series >	5
操作ボタンとランプ	5
画面の見方と使い方	5
印刷用紙のセット	6
対応用紙とセット可能枚数・設定	6
用紙カセットへのセット	8
封筒のセット	8
ハガキのセット	9
長尺紙のセット	9
原稿のセット	10
原稿台へのセット	10
ADF へのセット (EW-M674FT Series のみ)	10
コンピューターからの印刷の流れ ...	12
コピー操作の流れ	14
スキャン操作の流れ	16
ファクス操作の流れ (EW-M674FT Series のみ)	18
アドレス帳の登録 (EW-M674FT Series のみ)	20
宛先登録	20
文字の入力方法	20

消耗品の交換	21
インクの補充	21
困ったときは	23
プリンターのヘルプで対処方法を見る	23
操作パネルにメッセージが表示された	23
メンテナンスボックスの交換メッセージが表示された	25
メンテナンスボックスの状態を確認する	25
コンピューターから印刷できない	25
印刷はできるが印刷設定画面の選択項目が不足している (給紙装置 / 用紙種類など) ...	25
ファクスが受信できない / 接続がおかしい (EW-M674FT Series のみ)	25
その他のトラブル	25
きれいに印刷できない	26
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする	28
強力クリーニング	29
詰まった用紙を取り除く	30
用紙経路のクリーニング	31
半透明フィルムをクリーニングする	34
プリンターの輸送と保管	35
消耗品のご案内	37
純正インクボトルの型番	37
メンテナンスボックスの型番	37
消耗品の回収と廃棄	38
サービスとサポートのご案内	39
お問い合わせ前の確認事項	39
保守サービスの種類	40
お客様診断シート	41
お問い合わせ先	43
マニュアルのご案内	44

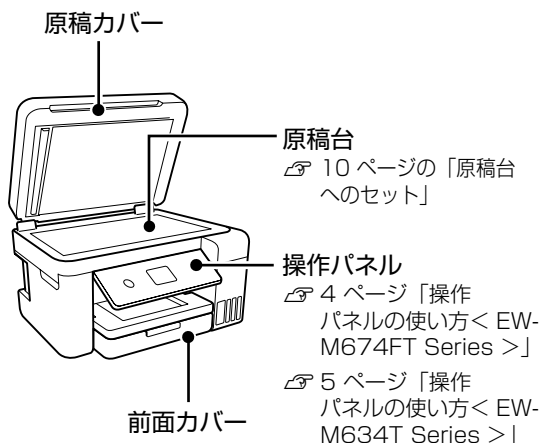
各部の名称

詳しくは『ユーザズガイド (Web)』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

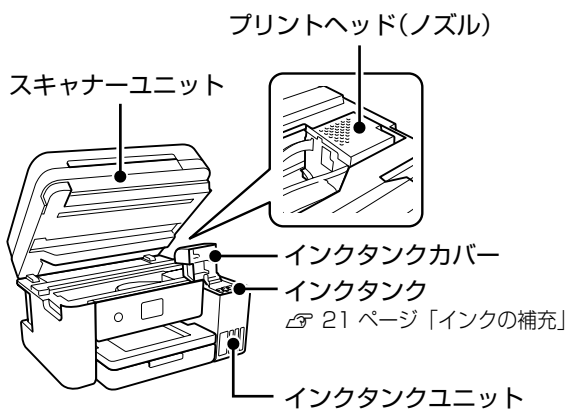
ADF (EW-M674FT Series のみ)



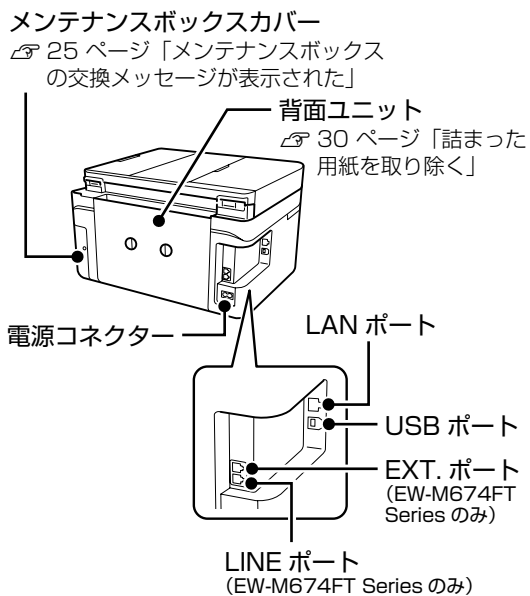
前面



内部

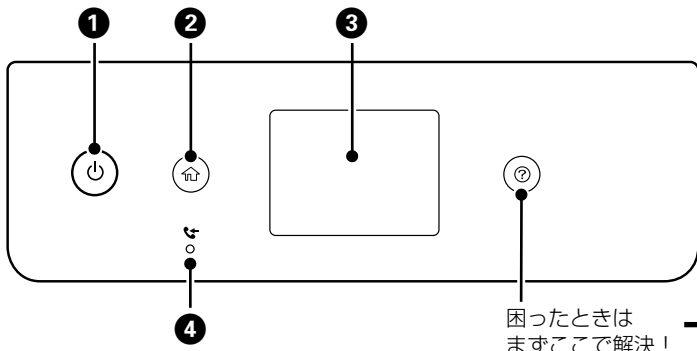


背面



操作パネルの使い方 < EW-M674FT Series >

操作ボタンとランプ



困ったときの対処方法が
確認できます。

☞ 23 ページ「プリンター
のヘルプで対処方法を見る」



基本操作手順がアニメーション
で見ることができます。

①	電源を入 / 切します。電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。	③	項目やメッセージを表示します。
②	ホーム画面を表示します。	④	未処理（未読や印刷してない、未保存など）の受信文書があるときに点灯します。

画面の見方と使い方

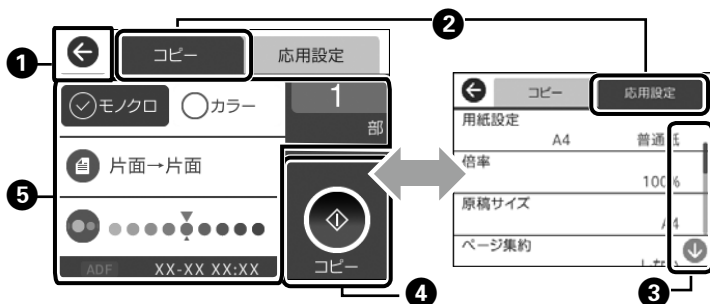
□ ホーム画面



①	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンをタップすると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。
	: メンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。 : ネットワークの接続状態を示しています。 : [ミュート] と [動作音低減モード] の設定状態を示しています。
②	各メニューが表示されます。
③	表示された数字は、未処理のファクス受信文書の件数です。

□ コピーやスキャンの設定画面

項目をタップして設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。タップすると、設定できない理由が確認できます。

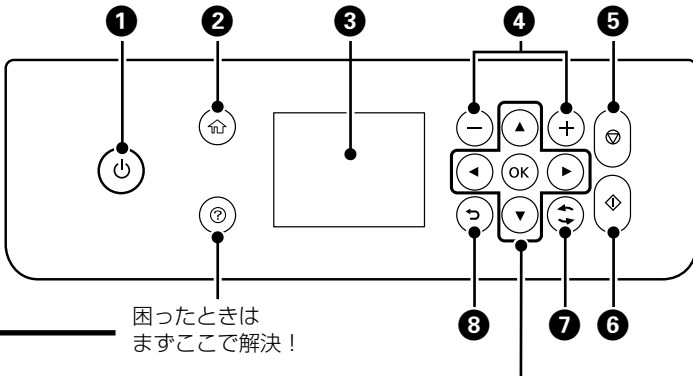


①	前の画面に戻ります。
②	タブをタップして、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます。
③	画面に続きがあると表示されます。 ↑↓または画面を指で上下にフリックしてご覧ください。
④	現在の設定で実行します。項目は各モードによって異なります。
⑤	設定項目の一覧が表示されます。タップすると設定できます。表示される項目はメニューにより異なります。

⚠ : 項目に問題がある場合に表示されます。タップすると、対処方法を確認できます。
 ⓘ : タップすると、説明が表示されます。

操作パネルの使い方 < EW-M634T Series >

操作ボタンとランプ



①	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。 メニューの選択や設定は、操作パネル上のボタンを使用します。
④	印刷枚数を設定します。
⑤	動作を中止します。
⑥	印刷やコピーなどを開始します。
⑦	状況に応じて様々な機能に変化します。
⑧	前の画面に戻ります。

① ▲▼◀▶ ボタンを押して、フォーカスを選択したい項目まで移動させる。

② OKを押して確定する。

画面の見方と使い方

□ ホーム画面

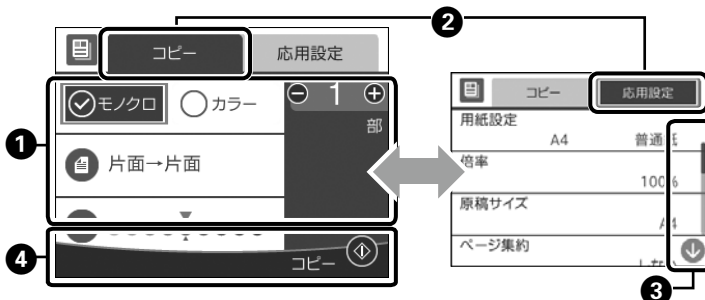


画面に続きがあると表示されます。

①	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンを選択すると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。
	: メンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。 : ネットワークの接続状態を示しています。 : [動作音低減モード] の設定状態を示しています。
②	各メニューが表示されます。

□ コピーやスキャンの設定画面

項目を選択して設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。選択すると、設定できない理由が確認できます。



①	設定項目の一覧が表示されます。選択すると設定できます。表示される項目はメニューにより異なります。
②	タブを選択して、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます。
③	画面に続きがあると表示されます。
④	操作できるボタンがアイコンで表示されます。

⚠ : 項目に問題がある場合に表示されます。選択すると、対処方法を確認できます。

i : 選択すると、説明が表示されます。

印刷用紙のセット

対応用紙とセット可能枚数・設定

以下は 2024 年 11 月現在の情報です。

□ エプソン製専用紙（純正品）

きれいに印刷するために、用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
ビジネス普通紙	A4	250	ビジネス普通紙
両面上質普通紙<再生紙>	A4	200	普通紙
インクジェット普通紙	A5	250	ビジネス普通紙

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
スーパーファイン紙	A4	100	スーパーファイン紙
両面スーパーファイン紙	A4	80	スーパーファイン紙
フォトマット紙	A4	20	フォトマット紙

写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
写真用紙クリスピー<高光沢>	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	20	写真用紙クリスピー
写真用紙<光沢>	A4、六切、2L判、ハイビジョン、127 x 127 mm、KGサイズ、L判	20	写真用紙
写真用紙<絹目調>	A4、2L判、L判	20	写真用紙
写真用紙ライト<薄手光沢>	A4、2L判、KGサイズ、L判	20	写真用紙ライト

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙
写真用紙<絹目調>ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙
フォト光沢ハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）
PM マットハガキ	ハガキ	30	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類（操作パネル）
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙*	A4	1	両面マット名刺用紙

*：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト< epson.jp >で「両面マット名刺」などのキーワードで検索し、「よくあるご質問（FAQ）」の該当項目をご覧ください。

□ 市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
普通紙 コピー用紙 レターヘッド	Letter、A4、B5、A5、A6、B6	250* ²	普通紙 レターヘッド
	Legal	50* ²	
	ユーザー定義サイズ (mm)* ¹ 89 ~ 215.9 × 127 ~ 1200	1* ²	

*1: 操作パネルからのコピーや印刷は非対応

*2: 対応用紙厚は 64 ~ 90g/m²

ハガキ (日本郵便株式会社製)

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
郵便ハガキ (インクジェット写真用)	ハガキ	30	宛名面: ハガキ宛名面 通信面: 郵便ハガキ (インクジェット写真用)
郵便ハガキ (インクジェット紙)	ハガキ	30	宛名面: ハガキ宛名面 通信面: 郵便ハガキ (インクジェット紙)
郵便ハガキ	ハガキ	30	宛名面: ハガキ宛名面 通信面: 郵便ハガキ
郵便往復ハガキ	往復ハガキ	30	郵便ハガキ

封筒

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数	用紙種類 (操作パネル)
長形封筒 * ¹	長形 3号、4号	10* ³	封筒
洋形封筒 * ²	洋形 1号、2号、3号、4号	10* ³	封筒

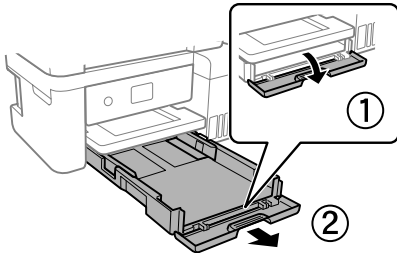
*1: Mac OS からの印刷は非対応

*2: 宛名面のみ対応

*3: 対応用紙厚は 75 ~ 100 g/m²

用紙カセットへのセット

- 1 ①前面カバーを開け、②プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを止まるまで引き出す

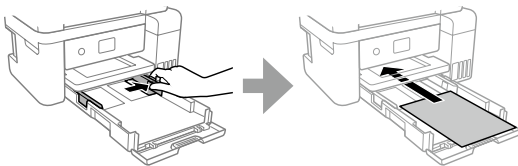


！重要

用紙カセットは取り外せません。

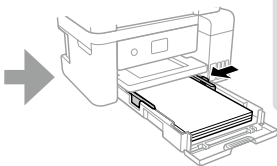
- 2 用紙をセットする

用紙ガイドを広げる



印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットする

用紙ガイドを用紙の側面に合わせる

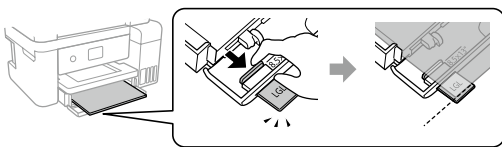


！重要

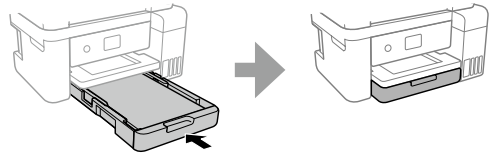
セット可能枚数を超えてセットしないでください。

Legal

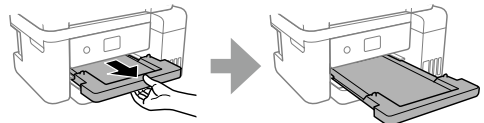
延長用紙ガイドを引き出して、線に合わせて用紙をセットする。



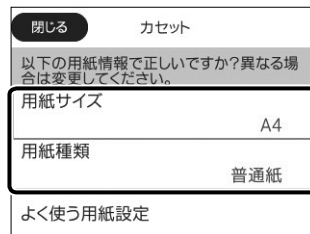
- 3 用紙カセットをゆっくりプリンターに差し込む



- 4 排紙トレイを引き出す



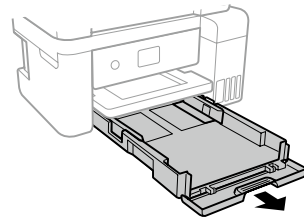
- 5 セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する



選択して設定を変更する

封筒のセット

- 1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出す

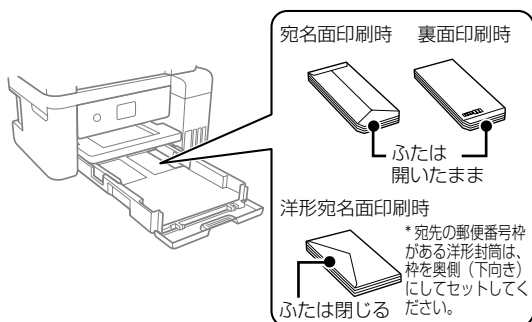


！重要

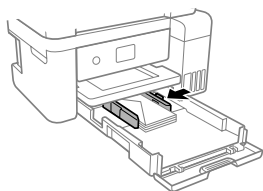
用紙カセットは取り外せません。

2 用紙をセットする

印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる

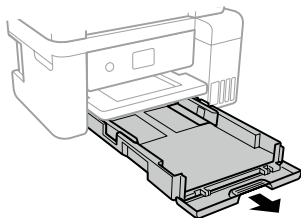


！重要

セット可能枚数を超えて
セットしないでください。

ハガキのセット

1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出す

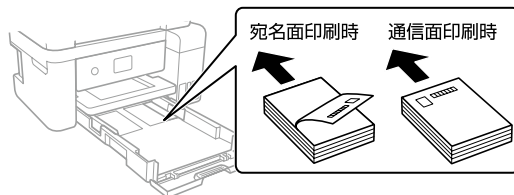


！重要

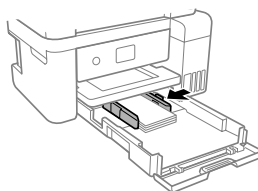
用紙カセットは取り外せません。

2 用紙をセットする

印刷する面を下にし、用紙カセットの奥に突き当ててセットする



用紙ガイドを用紙の側面に合わせる

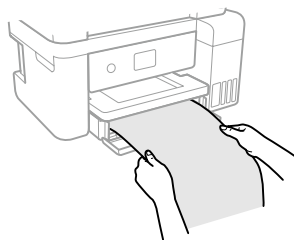


！重要

セット可能枚数を超えて
セットしないでください。

長尺紙のセット

Legal より大きい用紙をセットするときは、排紙トレイを収納してから前面カバーを開いてください。また用紙の先端がたわまないように1枚のみセットしてください。



- 用紙の切断面は直角にしてください。切断面が斜めになっていたり波打っていると、正常に給紙されないことがあります。
- 長尺紙は排紙トレイで保持できません。箱などを準備して用紙が床面に落ちないようにしてください。
- 給排紙中の用紙に触らないでください。手を傷付けたり、印刷品質が悪くなる場合があります。

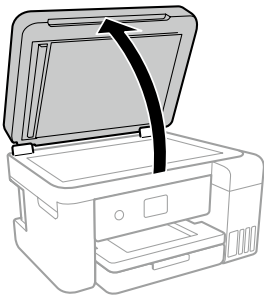
原稿のセット

原稿台へのセット

⚠ 注意

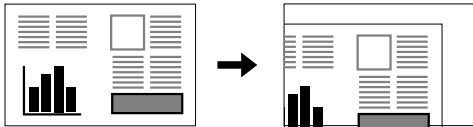
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

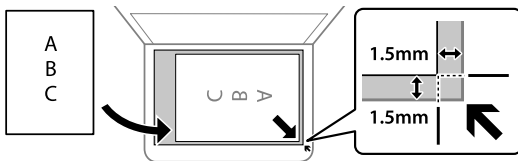


2 原稿台のゴミや汚れを、柔らかくて乾いた清潔な布で拭き取る

原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。読み取り前に、ゴミや汚れを取り除いてください。



3 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を横向きに置く

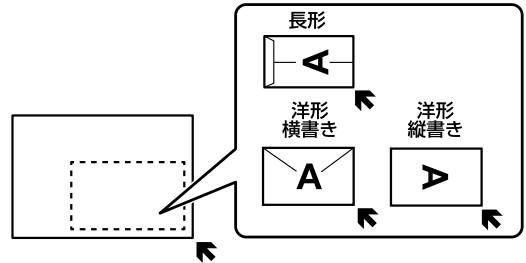


- 上端から最大 1.5mm、左端から最大 1.5mm の範囲はスキャンできません。
- ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます。(EW-M674FT Series のみ)

封筒をセットする場合

!重要

封筒のふたは必ず閉じてください。ガラス面に接着剤が付着して画像汚れの原因になります。



4 原稿カバーをゆっくり閉める

!重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 原稿を強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、読み取った画像にシミやムラ、斑点が出る場合があります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- 原稿の読み取りが終了したら、原稿を取り除いてください。長時間セットしたままにすると、原稿台に張り付く場合があります。

ADF へのセット

(EW-M674FT Series のみ)

セットできる原稿は以下です。

対応原稿サイズ	A4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚(坪量)	64 ~ 95g/m ²
セット可能枚数	A4、Letter : 30 枚または 3.3mm(総用紙厚) Legal : 10 枚

!重要

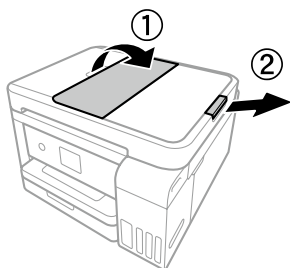
写真や、貴重な原稿は ADF にセットしないでください。給紙エラーによって、原稿にしわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。

以下のような原稿は原稿台にセットしてください。ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。

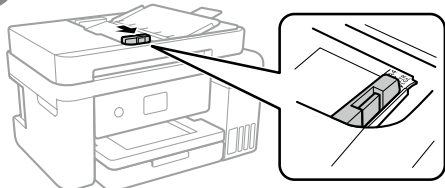
- ・折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ・ルーズリーフや穴の開いた原稿
- ・のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- ・シールやラベルなどが貼られている原稿
- ・形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- ・とじられて（製本されて）いる原稿
- ・透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

1 原稿の側面を整える

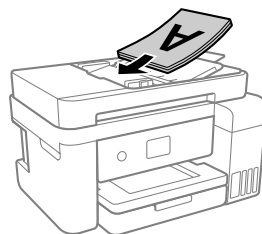
2 ① ADF 原稿サポートを開け、② ADF 拡張トレイを引き出す



3 ADF 原稿ガイドを手前に移動させる



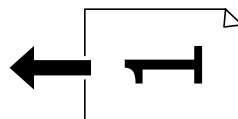
4 スキャンする面を上にして原稿をセットする



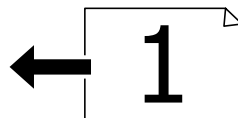
ページ集約（割り付け）する場合

2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピー（割り付け）するときは原稿の向きを下図のようにセットしてください。

- ・原稿を縦向きにセット
コピーの [応用設定] タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[割り付け順序] は [左→右] または [右→左] を選択してください。

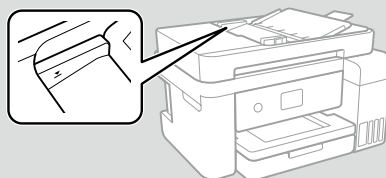


- ・原稿を横向きにセット
コピーの [応用設定] タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[割り付け順序] は [上→下] または [下→上] を選択してください。

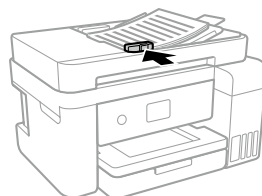


!重要

- ・スキャン中に原稿を追加しないでください。
- ・ADF の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



5 ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる

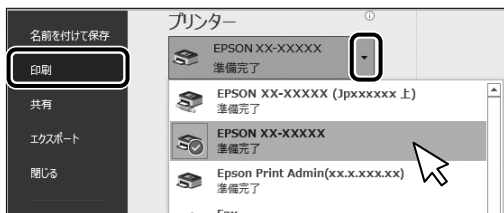




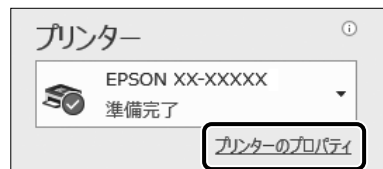
コンピューターからの印刷の流れ

Windows の手順を例に説明します。アプリケーションソフトによってメニューや操作が異なります。

1 アプリケーションの印刷メニューから、プリンターを選択する



2 [プロパティ] をクリックする



プリンタードライバーの画面が開きます

便利な印刷機能 (Windows)



詳しくは『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

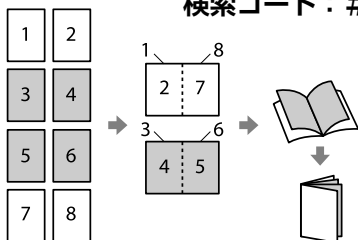
#XXX (検索コード)

× Q 検索

冊子になるように印刷

ブックレット (冊子になるようにページを並び替えた) 印刷ができます。

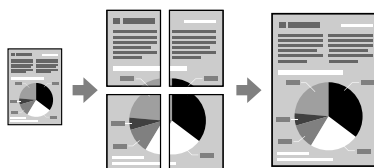
検索コード：#000



ポスターのように大きく印刷

1 ページのデータを複数の用紙に分割して印刷し、印刷した用紙を貼り合わせることでポスターのように大きく印刷できます。

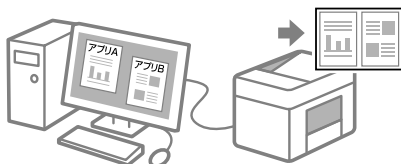
検索コード：# 003



異なるデータを 1 つにまとめて印刷

異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 つにまとめて印刷できます。

検索コード：# 001



透かしを入れて印刷

任意のテキストの追加や透かしの詳細な設定もできます。

検索コード：# 004



3

印刷設定して、[OK] をクリックする



4

部数を設定して、[印刷] をクリックする

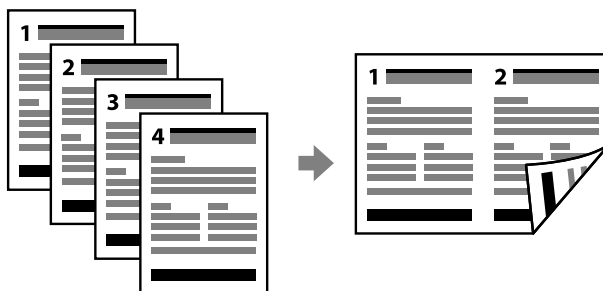


ちょっとアドバイス - 用紙を節約して印刷 -

両面印刷と割り付け印刷を併用すれば、用紙を節約できます。

データ：A4、4 ページ

印刷：A4 両面、1 枚



プリンタードライバーの画面



両面印刷

- オフ
- 両面(自動) - 長辺と同じ
- 両面(自動) - 短辺と同じ
- フェイスダウン

割り付け/ポスター

- オフ
- 設定...

割り付け/ポスター

- オフ
- 2ページ割り付
- 4ページ割り付

部数

1

1ページ印刷



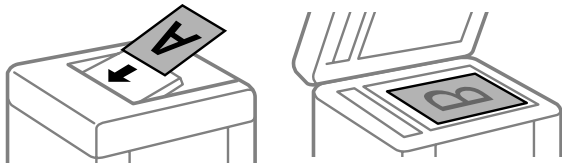
コピー操作の流れ

コピー

EW-M674FT の画面を例に説明します。

1

原稿をセットする



📄 10 ページ「原稿のセット」

2

【コピー】を選択する



< EW-M634T Series >
項目を選択するには◀▶ボタンで動かして、Ⓞを押してください。

便利なコピー機能



詳しくは『ユーザズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

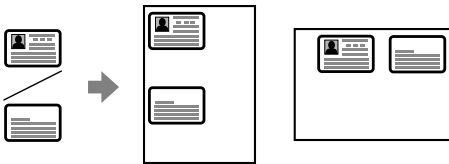
×

Q 検索

身分証などのカードをコピー

免許証やマイナンバーカードなどの表裏を1枚の用紙に並べてコピーできます。

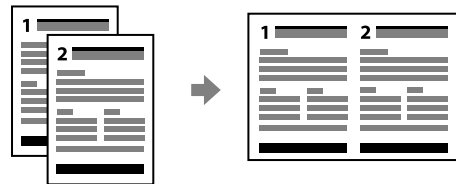
検索コード：# 100



複数枚の原稿を1枚にコピー

2枚の原稿を1枚の用紙に縮小してコピー。用紙を節約できます。

検索コード：# 102



パンチ穴を消してコピー

ルーズリーフの穴やファイリングされた書類のパンチ穴を消してコピーできます。

検索コード：# 101



影消しコピー

雑誌などを見開きでコピーしたときにできる影が消せます。

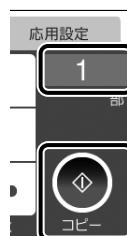
検索コード：# 101



3 コピーの設定をする

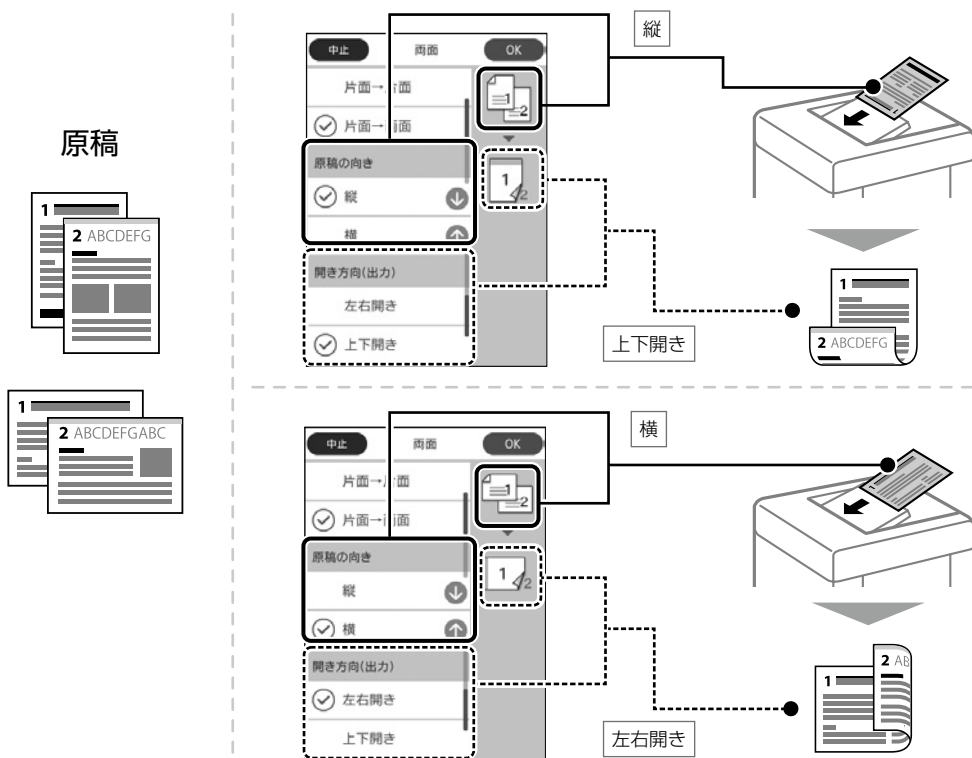


4 部数を入力して ◊ を選択する



ちょっとアドバイス - 両面コピーの設定 -

両面コピーをする場合、[片面→両面] を選択します。原稿を置く向きや、とじしろ位置の設定によってコピー結果が変わります。原稿の向き（文字をどちらに向けて置くか）、コピー結果の開き方向（とじしろを起点にしてどちらに開くか）を設定し、画面のアイコンで向きを確認しましょう。
 ➤ 10 ページ「原稿のセット」



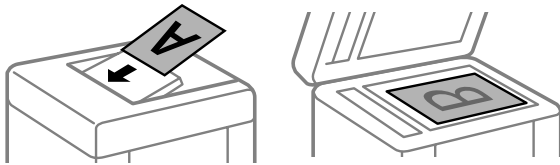


スキャン

スキャン操作の流れ

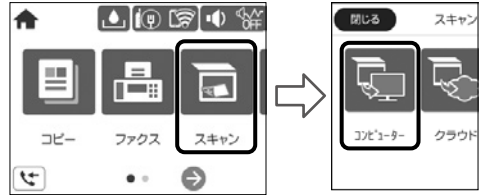
スキャンデータをコンピューターに保存するときの手順を説明します。
EW-M674FT の画面を例に説明します。

1 原稿をセットする



📄 10 ページ「原稿のセット」

2 「スキャン」を選択して、スキャンメニューを選ぶ



< EW-M634T Series >

項目を選択するには◀▶ボタンで動かして、Ⓞを押してください。

便利なスキャン機能



詳しくは『ユーザズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

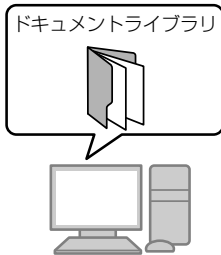
×

Q 検索

コンピューターに保存

スキャンデータをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。

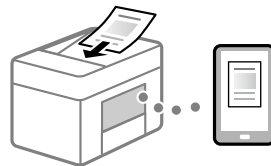
検索コード：# 200



スマートデバイスからスキャン

Epson Smart Panel (スマートフォン用アプリ) からスキャンします。指定のフォルダーに保存したり、メール送信もできます。

検索コード：# 205



クラウドに保存

スキャンデータをクラウドサービスに保存します。

検索コード：# 204



3

- ①保存先を指定し、
- ②必要に応じてスキヤンの設定をする

4

◇ を選択する



ちょっとアドバイス - スキャンデータを編集・保存 -

[アクション選択]で[コンピューターにスキャンデータを送る]を選択しておく
とコンピューター上でスキャンデータの編集や保存先の指定ができます。



スキャンを開始すると、コンピューター上に
Epson ScanSmart の画面が立ち上がり、
回転やトリミングができます。

任意の保存先を指定できます。





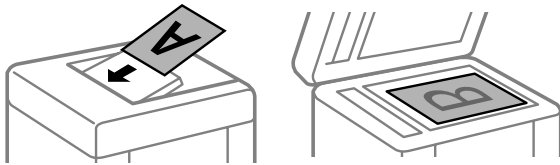
ファクス

ファクス操作の流れ

(EW-M674FT Series のみ)

1

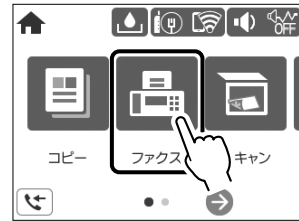
原稿をセットする



10 ページ「原稿のセット」

2

【ファクス】を選択する



便利なファクス機能



詳しくは『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

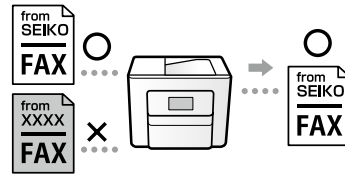
#XXX (検索コード)

× Q 検索

迷惑ファクスの防止

特定の宛先からの着信とファクスを拒否できます。広告などの不要なファクスを受信しません。

検索コード：# 302



受信ファクスを画面で確認してから印刷

通常、受信したファクスは自動で印刷されます。受信文書を保存する設定にしておくと、プリンターの画面で確認してから、印刷するか削除するかを選択できます。必要なファクスだけ印刷すれば、紙やインクが節約できます。

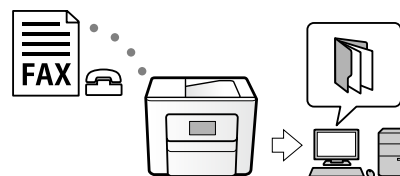
検索コード：# 303



受信ファクスをコンピューターに保存

受信ファクスをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。ファクスを受信したことをコンピューターで確認でき、印刷もできます。

検索コード：# 304



3 宛先を指定し、必要に応じてファクスの設定をする

4 ◇ をタップする



ちょっとアドバイス - 宛先の指定 -

宛先は、事前に登録されている宛先のリストから選択するか、直接入力して指定します。指定できる件数は、モノクロ送信は 100 件まで、カラー送信は 1 件のみです。

ファクスレポートの印刷や受信ボックスの確認などができます。

直接入力：
宛先のファクス番号を入力します。ダイヤル中にポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れる場合はハイフン (-) を入力します。

宛先履歴：
履歴リストから指定します。

アドレス帳：
アドレス帳に登録されている宛先から指定します。新規登録もできます。
☞ 20 ページ「アドレス帳の登録 (EW-M674FT Series のみ)」

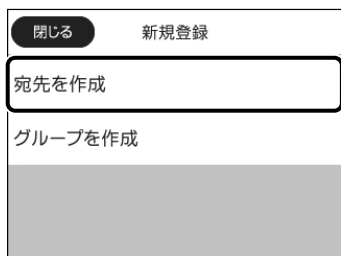
アドレス帳の登録 (EW-M674FT Series のみ)

宛先登録

- 1 プリンターの操作パネルで [ファクス] を選択し、[アドレス帳] を選択する



- 2 [宛先登録] - [宛先を作成] を選択する
グループ登録したい場合は [グループを作成] を選択します。



宛先は 100 件、グループは 99 件まで登録できます。

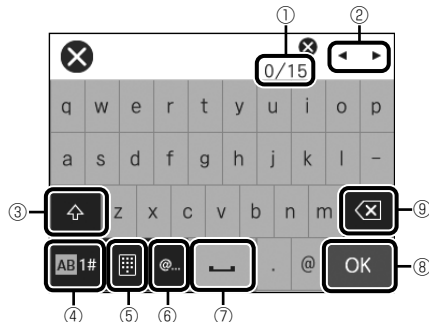
- 3 必要な内容を入力する
必ず登録する項目は「*」が表示されます。



- 4 [OK] をタップする

文字の入力方法

設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。



①	入力済みの文字数 / 入力可能な最大文字数が表示されます。
②	カーソル (入力位置を示す縦棒) を移動します。
③	アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。
④	文字種を切り替えます。 AB : アルファベット 1# : 数字と記号
⑤	キーボードの種類を切り替えます。
⑥	メールアドレスや URL でよく使われるドメイン名 (@ や www. の後) を表示します。ドメイン名を選択するだけで簡単に入力できます。
⑦	スペースを入力します。
⑧	入力した文字を確定します。
⑨	カーソル (入力位置を示す縦棒) の左側の 1 文字を削除します。カーソルが先頭にある場合 (左側に文字がない場合) は、右側の 1 文字を削除します。

消耗品の交換

インクの補充

□ インク残量の確認

インク残量はインクタンクを実際に見て確認してください。コンピューターからは、インクの残量の目安が確認できます。

□ インクの補充

本製品用のインクボトルをお使いください。

☞ 37 ページ「純正インクボトルの型番」

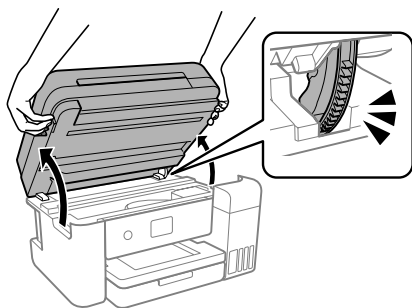
使用前に、インクボトルやインクボトルの個装箱に書かれている注意事項と、『製品使用上のご注意』（別紙）に記載されている「インクボトルの取り扱い」を必ずお読みください。

！重要

- ・インク残量が下限線に満たない状態でプリンターを使い続けると、故障するおそれがあります。プリンターが動作していないときに、インクタンクの上限線までインクを補充してください。インク残量を正しく表示させるため、補充後にインク残量情報をリセットしてください。
- ・本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクを補充する際にインクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- ・プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

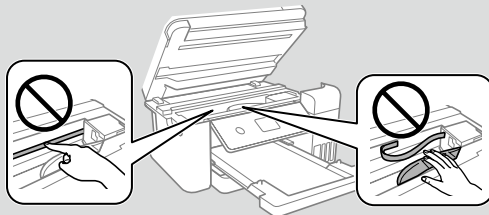
1 スキャナーユニットを開ける

ロックがかかるまで両手で持ち上げてください。



！重要

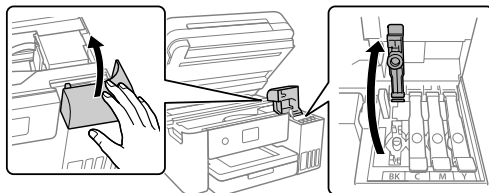
プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



！注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

2 インクタンクカバーを開けて、補充する色のインクタンクキャップを開ける

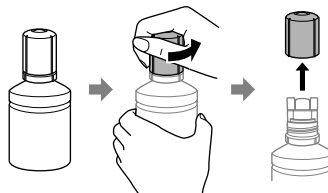


！重要

インクタンクの色と補充したいインクの色が合っていることを確認してください。

3 画面の案内を確認して [次へ] を選択する

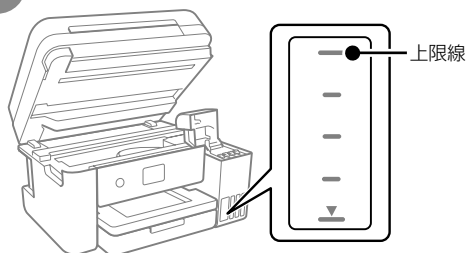
4 インクボトルをまっすぐ立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外す



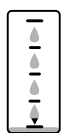
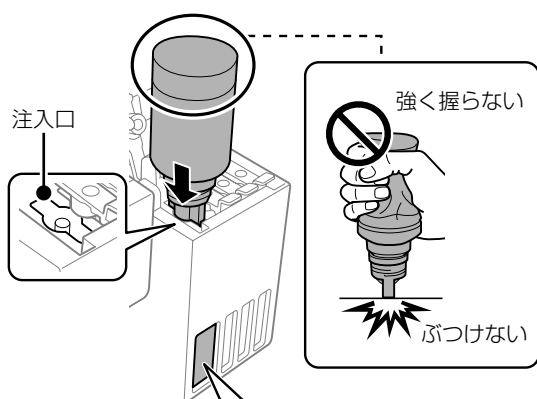
！重要

インクをこぼさないよう注意してください。

5 タンクの上限線を確認する



6 注入口に合わせてボトルを挿して、インクが上限線で自動で止まるまで待つ



ボトルを正しい色の注入口に挿すと、注入は自動で始まります
注入が開始されないときは、ボトルを挿し直してください。

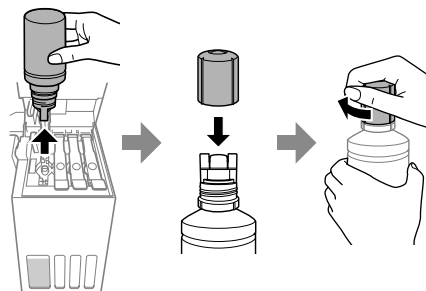


上限線で自動で止まります
上限線までインクが入った状態で、ボトルを抜き挿ししないでください。インクが溢れることがあります。

！重要

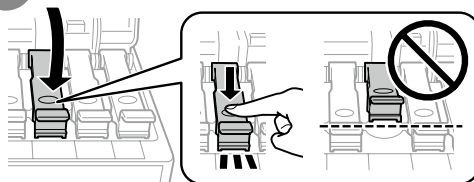
- キャップを外したボトルの先端をぶつけないでください。インクが漏れることがあります。
- インクボトルをタンクに挿したままにしないでください。ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。

7 上限線までインクが注入されたら、ボトルを抜く

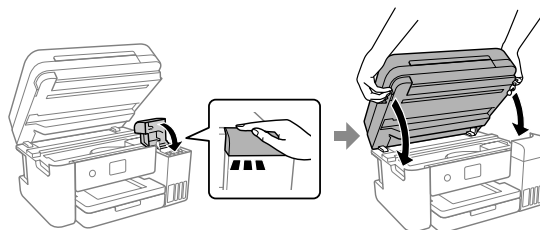


ボトルにインクが残ったらキャップをしっかり閉めて、まっすぐ立てて保管してください。

8 インクタンクキャップをしっかり閉める



9 インクタンクカバーとしっかり閉めてから、スキャナーユニットを閉める



スキャナーユニットは、指などを挟まないようにゆっくりと動く設計になっています。抵抗感があってもそのまま両手で閉めてください。

10 画面の案内に従って、インク残量情報を更新する

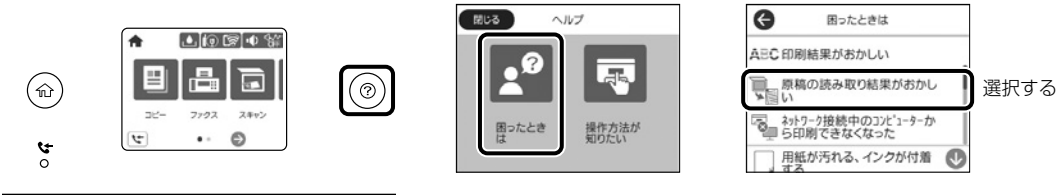
！重要

- インク残量を更新しないと、インクを補充してもインク残量表示が変わりません。
- インクが上限線に満たなくても印刷を続けられますが、プリンターを最良の状態でお使いいただくために、早めにインクを補充してインク残量情報を更新してください。

困ったときは

プリンターのヘルプで対処方法を見る

EW-M674FT の画面を例に説明します。




プリンターの操作パネルで [?] - [困ったときは] の順に選択すると、以下の対処方法を確認できます。

- 印刷結果がおかしい
 - 原稿の読み取り結果がおかしい
 - ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
 - 用紙が汚れる、インクが付着する
 - 意図しない用紙に印刷される
 - 印刷途中で排紙される
 - USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
 - ネットワークにつながらなくなった
 - 無線 LAN 接続の設定方法がわからない
- (EW-M674FT Series のみ)
- ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される
 - ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。その他のメッセージは『ユーザズガイド (Web)』をご覧ください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 ☎ 43 ページ「お問い合わせ先」 詳細は、以下のウェブサイトをご確認ください。  epson.jp/fem/
XX の用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド* は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。 < EW-M674FT Series > [OK] をタップすると印刷を続行できます。 < EW-M634T Series > [了解] を選択すると印刷を続行できます。

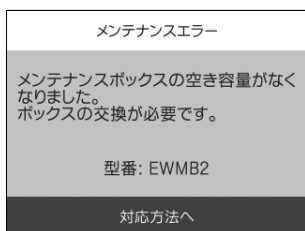
メッセージ	対処方法
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[設定画面自動表示] を無効にすると、一部の機能が使用できません。
システムエラー 電源を入れ直してください。 それでもこのメッセージが表示されるときはエプソンの修理窓口にご相談ください。 エラーコード：XXXX	以下を実施してください。 1. プリンターの電源を入れ直します。 2. 無線 LAN で接続している場合は、無線 LAN ルーターの電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 ☎ 43 ページ「お問い合わせ先」
ダイヤルトーンが検出できません。 (EW-M674FT Series のみ)	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [接続回線] の順に選択して、[構内交換機 (PBX)] を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機 (PBX)] を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに# (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、[ダイヤルトーン検出] を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書の上アップデータが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定 (IP アドレスなど) やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [印刷待ち状態表示] をクリックします。[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	USB 接続：[USBXXX] ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]
Recovery Mode Update Firmware	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します (リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません) 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*: フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまではフチなし印刷できません (インクあふれ防止のため)。保証期間経過後の交換は有償です。

メンテナンスボックスの交換 メッセージが表示された

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



！重要


フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達したことを示す画面が表示された場合は、お客様による交換はできませんので、エプソン修理窓口にて修理を依頼してください。

☞ 23 ページ「操作パネルにメッセージが表示された」

メンテナンスボックスの状態 を確認する

メンテナンスボックスの空き容量が少ないと、クリーニングや印刷を実行できない場合があります。

定期的にメンテナンスボックスの空き容量を確認することをお勧めします。

メンテナンスボックスの空き容量はプリンターの操作パネルで  を選択して確認できます。

コンピューターから印刷できない

- コンピューターとプリンターを繋ぐ USB ケーブルがしっかり差し込まれていることを確認する。
- デスクトップの [接続診断ツール] を使ってコンピューターとプリンターの接続状態を確認する。

デスクトップにアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson 接続診断ツール] の順に選択します。

☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド (Web)』で「接続診断ツール」と検索！

印刷はできるが印刷設定画面 の選択項目が不足している (給紙装置 / 用紙種類など)

エプソンの純正ドライバーがインストールされていません。

エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

< epson.jp/support/download/ >

ファクスが受信できない / 接続がおかしい (EW-M674FT Series のみ)

- ① プリンターの操作パネルで [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [ファクス診断] の順に選択する
- ② 診断レポートが印刷されたら、診断結果と対処方法を確認する



☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド (Web)』で「ファクス診断」と検索！

その他のトラブル

その他のトラブル対処法は、『ユーザーズガイド (Web)』の「困ったときは」、またはウェブサイト < epson.jp/faq/ > の「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。

きれいに印刷できない

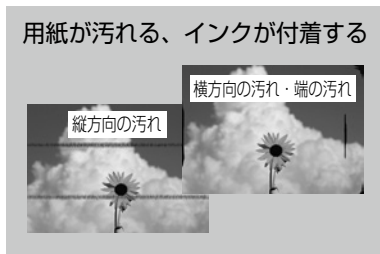
以下のトラブルは、プリンターの操作パネルで
 ② - [困ったときは] - [印刷結果がおかしい] の順に選択すると、
 表示、確認できます。

🔗 23 ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」

正常



コンピューターやプリンターなどの画面に表示される色と印刷結果では、色合いに差が生じることがあります。



用紙が縦方向に汚れる、裏が汚れる

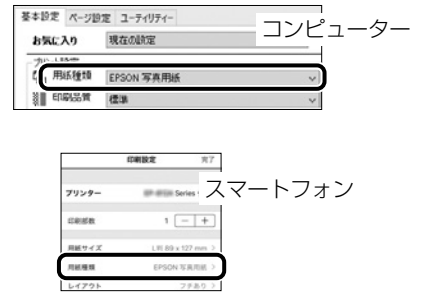
用紙が横方向に汚れる、裏が汚れる
 封筒に印刷する場合もこちら

白紙で排出される



用紙の設定を確認する

用紙カセットに入れた用紙と、コンピューターなどの用紙種類を合わせてください。



写真用紙やハガキに印刷しているとき

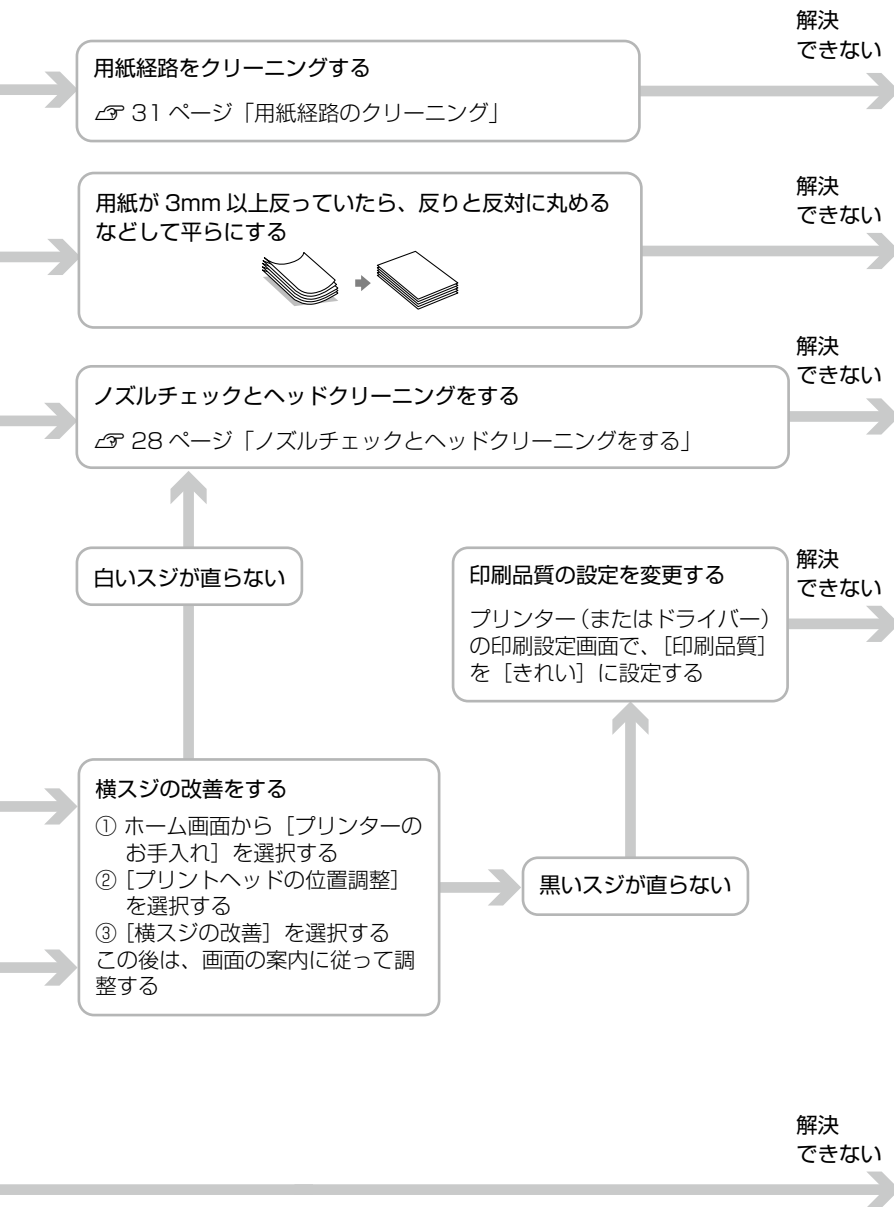
普通紙に印刷しているとき



印刷のぼやけ改善をする

- ① ホーム画面から [プリンターのお手入れ] を選択する
 - ② [プリントヘッドの位置調整] を選択する
 - ③ [縦罫線ずれとぼやけ改善] を選択する
- この後は、画面の案内に従って調整する

プリンター内部の半透明フィルムをクリーニングする
 🔗 34 ページ「半透明フィルムをクリーニングする」



それでも解決できない

1 本書にないトラブルを調べる
『ユーザーズガイド (Web)』の「困ったときは」

2 製品に関して質問や相談をする
☞ 43 ページ「お問い合わせ先」

3 修理を依頼する
エプソンのウェブサイト
< epson.jp/support/ >

困ったときは

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されるときは、ノズルが目詰まりしていることが考えられます。また、目詰まりがひどいときには白紙で印刷されることもあります。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

！重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

1 プリンターの操作パネルで「プリンターのお手入れ」を選択する

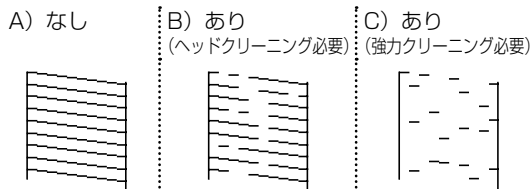
2 「プリントヘッドのノズルチェック」を選択する



< EW-M634T Series >
項目を選択するには▲▼ボタンで動かして、
ⓧを押してください。

3 画面の案内に従って用紙をセットし、調整パターンを印刷する

4 印刷したパターンを見て、ノズルが目詰まりがあるかないかを確認する



• 「A) なし」と同じ：

全ての線が印刷されているので、目詰まりしていません。

→ 【○】を選択してください。以降の手順は必要ありません。

• 「B) あり (ヘッドクリーニング必要)」に近い：

いくつかのノズルが目詰まりしています。

→ 【×】を選択して、画面の案内に従ってヘッドクリーニングを実行します。

クリーニングが終わったら再度ノズルチェックパターンが印刷されます。

• 「C) あり (強力クリーニング必要)」以下：

ほとんどの線が欠ける、または大部分が印刷されていない場合は、ほとんどのノズルが目詰まりしています。

→ 【○】を選択してノズルチェックを終了し、強力クリーニングを実行してください。

📄 29 ページ「強力クリーニング」

5 ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返す

！重要

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ⓧボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングをしてみてください。

強力クリーニング

強力クリーニングをすると、インクチューブ内のインクを全て入れ替えることができます。以下の場合は、この機能を使うことで印刷品質が改善することがあります。

- ・インクがインクタンクの窓から見えない状態で、印刷またはクリーニングした
- ・プリントヘッドのクリーニングを3回実施した後、印刷しない状態で12時間以上放置しても目詰まりが解消されない。

作業の前に、以下の注意事項をお読みください。

！重要

- ・実際のインク残量が十分にあることを確認してください。
インクチューブ内のインクを全て入れ替えるため、インクが少ない状態で実行すると、インクに気泡が入ってきれいに印刷できなくなることがあります。タンクに3割以上のインクがあることを目視で確認してください。
- ・12時間以内に再実行できません。
強力クリーニングは、実行した12時間後に十分な効果が出ます。
- ・メンテナンスボックスの交換が必要になることがあります。
チューブ内のインクは、メンテナンスボックスに排出されます。メンテナンスボックスがいっぱいになると、交換するまで印刷できません。事前に新しいメンテナンスボックスを用意することをお勧めします。

強力クリーニングに必要なインク残量とメンテナンスボックス空き容量が足りなくても、印刷できることがあります。

- 1 プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択する

- 2 [強力クリーニング] を選択する



< EW-M634T Series >
項目を選択するには▲▼ボタンで動かして、
ⓧを押してください。

- 3 画面の案内に従って強力クリーニングを実行する

強力クリーニングが実行できなかったときは、画面のメッセージ内容を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

- 4 強力クリーニングが終わったらノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたかを確認する

➡ 28 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」

！重要

強力クリーニングを実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの状態に応じてプリントヘッドのクリーニングまたは強力クリーニングを行います。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

➡ 43 ページ「お問い合わせ先」

詰まった用紙を取り除く

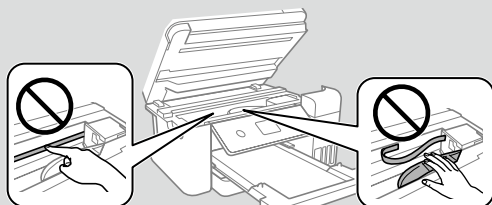
プリンターの画面のエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。プリンターの画面に、詰まった用紙を取り除く方法の動画が表示されます。

⚠ 注意

- ・内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。
- ・スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

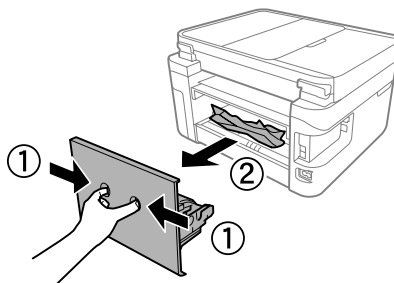
! 重要

- ・用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。
- ・プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブは触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

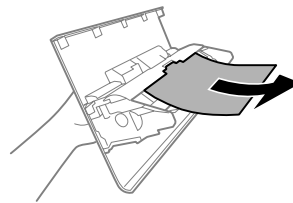


□ プリンター内部

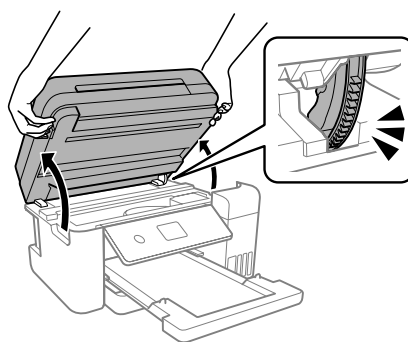
- 1 ①背面ユニットを引き出し、②詰まっている用紙を取り除く



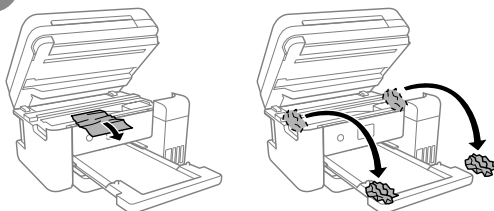
- 2 背面ユニットから、詰まっている用紙を取り除く



- 3 スキャナーユニットを開ける
ロックがかかるまで両手で持ち上げてください。

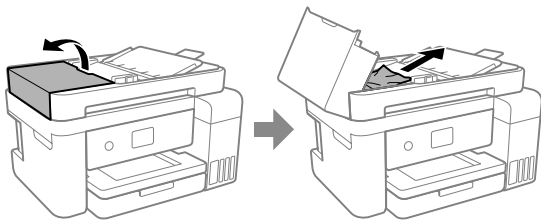


- 4 詰まっている用紙を取り除く

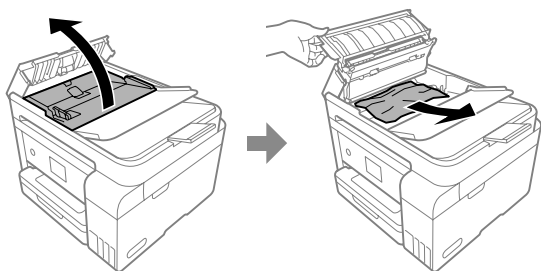


□ ADF 部 (EW-M674FT Series のみ)

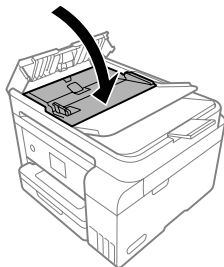
- 1 ADF カバーを開けて、詰まっている用紙を取り除く



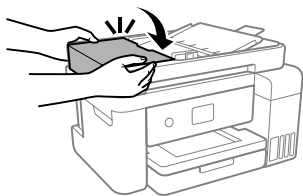
- 2 ADF トレイを上げ、詰まっている用紙を取り除く



- 3 ADF トレイを下げる



- 4 ADF カバーを「カチッ」と音がするまで閉める

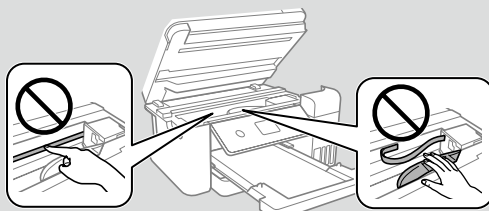


用紙経路のクリーニング

印刷物に汚れやインクが付着するときは、プリンター内部 (ローラー) をクリーニングしてください。

!重要

- プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。
- プリンター内部のケーブル (白色) や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



□ 印刷結果が汚れるとき

- 1 プリンターの操作パネルで [プリンターのお手入れ] を選択する

- 2 [用紙経路のクリーニング] を選択する



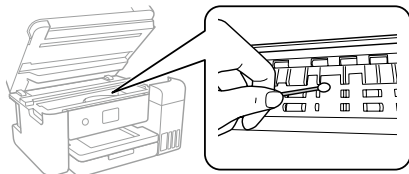
< EW-M634T Series >

項目を選択するには▲▼ボタンで動かして、Ⓚを押してください。

- 3 画面の案内に従って用紙をセットし、用紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやインクの付着がなくなるまでこの作業を繰り返してください。

給紙経路をクリーニングしても解決しないときは、プリンター内部の図で示した部分が汚れていることがあります。綿棒などでインクを拭き取ってください。



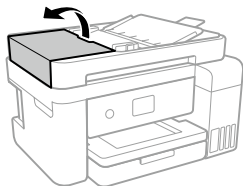
□ ADF のクリーニング (EW-M674FT Series のみ)

ADF からコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADF をクリーニングしてください。

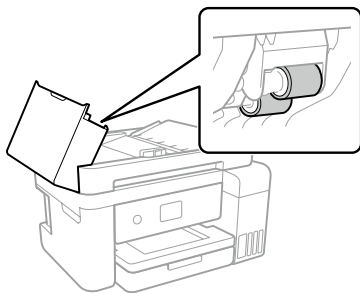
！重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 ADF カバーを開ける



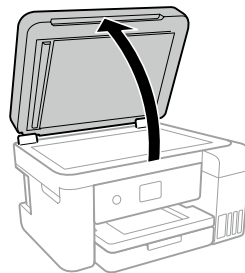
2 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを拭く



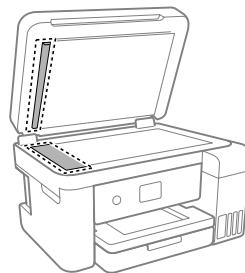
！重要

乾いた布で拭くと、表面に傷が付くおそれがあります。ローラーが乾いてからお使いください。

3 原稿カバーを開ける



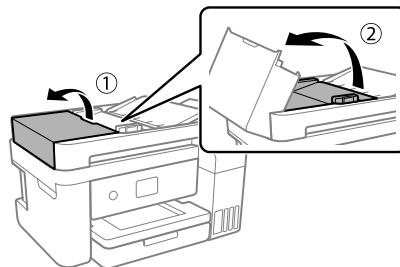
4 イラストで示した部分を拭く



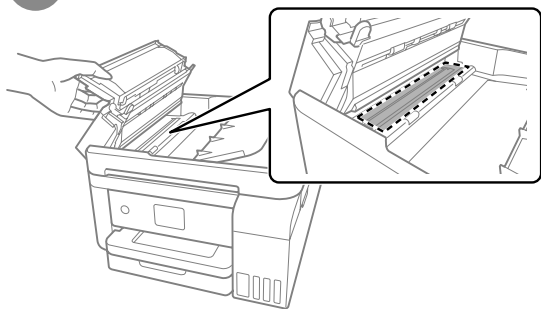
！重要

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

5 それでも解決できないときは 電源ボタンを押してプリンターの電源を切り、① ADF カバーを開けて、② ADF トレイを持ち上げる



6 イラストで示した部分を拭く



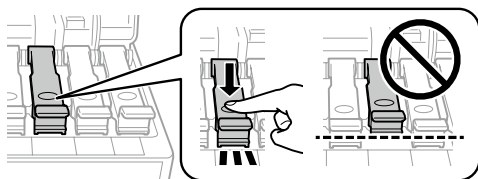
□ プリンター内部（ローラー）のクリーニング

用紙カセットから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外す

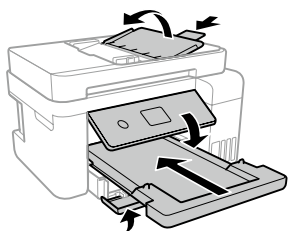
3 インクタンクのキャップがしっかり閉まっていることを確認する



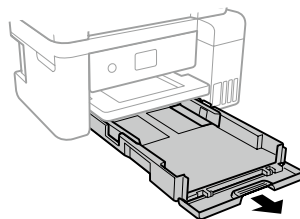
！重要

インクタンクのキャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

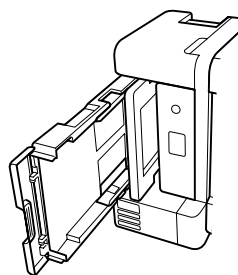
4 以下のように開口部をすべて閉じる



5 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除く



6 インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てる



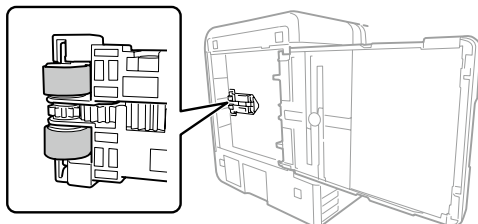
△ 注意

プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

プリンターは長時間立てたままにしないでください。

7 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭く



8 プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込む

9 電源コードを接続する

困ったときは

半透明フィルムをクリーニングする

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

<作業に必要なもの>

- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ 1/4 杯の水道水に中性洗剤 2～3 滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

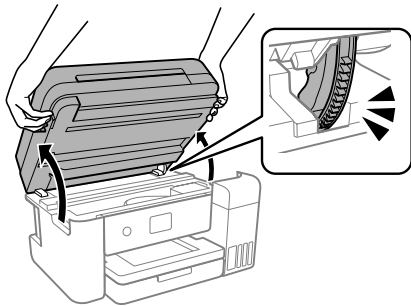
！重要

水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1 ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 スキャナーユニットを開ける

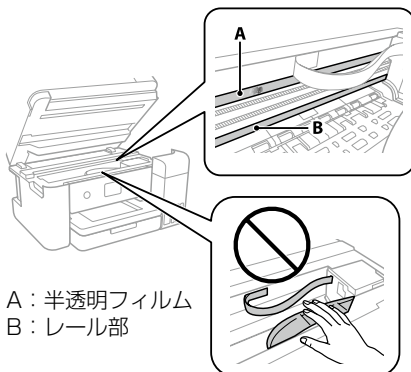
ロックがかかるまで両手で持ち上げてください。



3 汚れが付いていないか確認する

光を当てると見やすくなります。

半透明フィルム (A) に汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は、次の手順に進んでください。

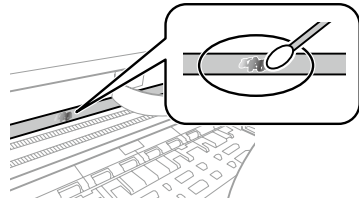


A：半透明フィルム
B：レール部

！重要

レール部 (B) に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油がついていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭く



！重要

汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5 綿棒を取り替えてから拭きする

！重要

繊維が残らないようにしてください。

汚れを広げないように、こまめに綿棒を取り替えてください。

6 汚れが落ちるまで 4、5 を繰り返す

7 汚れが落ちたことを目視確認する

プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときには以下の手順で梱包します。

⚠ 注意

- ・スキャナーユニットを開閉するとき、手や指を挟まないように注意してください。けがをすることがあります。
- ・プリンターを持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをすることがあります。
- ・プリンターを移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

! 重要

- ・インクボトルを保管または輸送するとき、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えたりしないでください。インクボトルのキャップをしっかりと締めてもインクが漏れることがあります。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- ・開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。



- ・メンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。

1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜く

! 重要

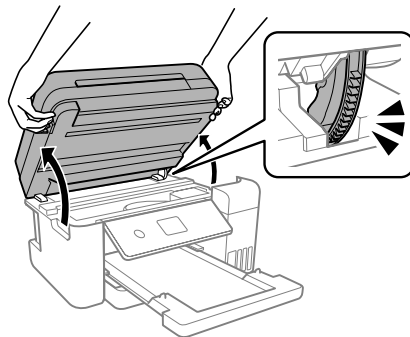
消灯後に抜かないと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を全て取り外す

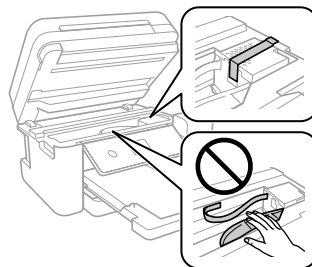
4 セットされている全ての印刷用紙を取り除く

5 原稿がセットされていないことを確認する

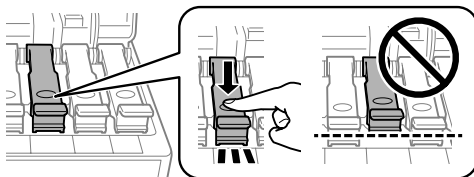
6 スキャナーユニットを開ける
ロックがかかるまで両手で持ち上げてください。



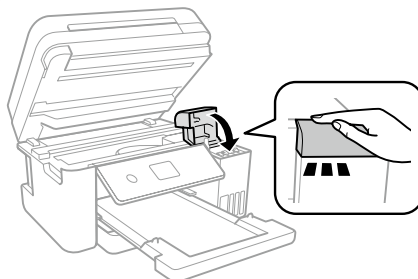
7 プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかり固定する



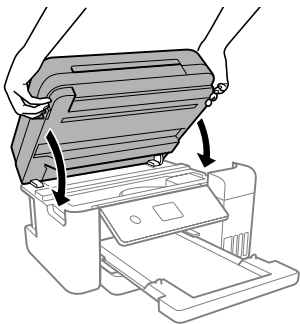
8 インクタンクキャップがしっかり閉まっていることを確認する



9 インクタンクカバーをしっかりと閉める

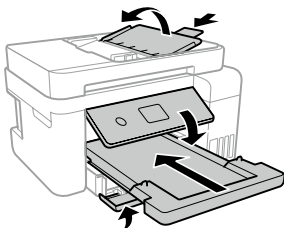


10 スキャナーユニットを閉める



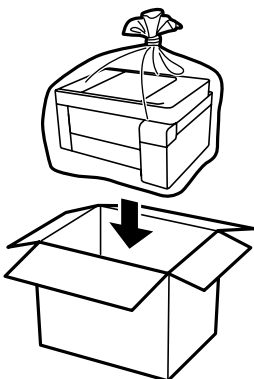
スキャナーユニットは、指などを挟まないようにゆっくりと動く設計になっています。抵抗感があってもそのまま両手で閉めてください。

11 以下のように梱包できる状態にする



12 プリンターをポリ袋に入れて口を閉じる

13 保護材を取り付けた後、箱に入れる



!重要

保管・輸送するときは、プリンターをポリ袋に入れて口を閉じてください。傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



輸送後は…

プリントヘッドを固定したテープを剥がしてください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

☞ 26 ページ「きれいに印刷できない」

消耗品のご案内


純正インクボトルの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

！重要

純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正インクボトルは以下のとおりです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
 パッケージに記載されている「ヤドカリ」が目印です。	BK	ヤドカリ ブラック	YAD-BK
 パッケージに記載されている「ハリネズミ」が目印です。	C	ハリネズミ シアン	HAR-C
	M	ハリネズミ マゼンタ	HAR-M
	Y	ハリネズミ イエロー	HAR-Y

「ヤドカリ」、「ハリネズミ」の文字および図形は、セイコーエプソン株式会社の商標または登録商標です。

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは、お客様ご自身で購入・交換が可能な部品です。エプソン純正品の使用をお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

型番：EWMB2

消耗品の回収と廃棄

□ メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのウェブサイト < epson.jp/recycle/ > をご覧ください。

□ メンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

□ 空のインクボトルの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、43 ページの「お問い合わせ先」をご覧ください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」のトラブル対処方法をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

「お客様診断シート」を印刷し、トラブルの状況ができるだけ詳しく記入して製品と一緒に送りいただくと、解析や修理に掛かる時間が短縮でき、製品を速くお戻しできる場合があります。

☞ 41 ページ「お客様診断シート」

- 本製品の型番
- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）



- どのような操作（コピー、スキャン、メモリーカードから印刷、コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）
- エラー表示（操作パネル、ランプ、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、A3、ハガキ、L 判、その他）

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

(EW-M674FT Series)

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

(EW-M634T Series)

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなる場合があります。

保守サービスの受付窓口


保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
 - エプソン修理のお申し込み窓口
- ☞ 43 ページ「お問い合わせ先」

- エプソンのウェブサイト
< epson.jp/support/ >

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

<p>引取修理サービス (ドア to ドアサービス)</p>	<p>ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。</p>	
<p>送付修理サービス (デリバリーサービス)</p>	<p>お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。</p>	
<p>持込修理サービス</p>	<p>お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。</p>	

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- インクの注入時、および保管時における、手、衣服、床等へのインク汚れには充分注意してください。なお、そのインク汚れに伴う損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

- ①以下のチェック項目をご記入ください。
 - ②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
- 不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

使用開始直後から ある程度使用してから（購入後____年____ヶ月頃から） その他（_____）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

使用するたびに発生 頻繁に発生する 稀に発生する 初めて その他（_____）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

はい いいえ

以下のあてはまる症状の□に、
チェック [✓] を入れてくだ
さい。

ヘッドクリーニングを3回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、12時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。

<印字異常のとき>

- 色が出ない スジが入る（縦スジ 横スジ） 色味がおかしい（濃淡 かすれ 色が出ない）
色むら/かすれがある 用紙が汚れる（印刷する面全て 裏汚れ 前端 後端）
文字や線がずれる/2重になる ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数：____回）
その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<用紙の給紙/排紙不良のとき>

- 用紙が詰まる 詰まった紙が取れない 給紙されない 同時に数枚排出される
白紙で排出される 用紙が斜めに印刷されて出てくる 用紙が出てこない
異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。

用紙種類：_____, 用紙サイズ：_____, 用紙メーカー名：_____

その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5~10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<エラー発生のとき>

- プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：_____） 電源が切れない/入らない
パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容：_____）
その他（_____）

<認識不良のとき>

認識しない物を選んでください。

- インクカートリッジ SDカード HDD USBフラッシュメモリー
コンピューター（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN） スマートフォン/タブレット
アクセスポイント/無線ルーター スキャナー（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN）
その他（_____）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名：_____ 型番：_____

<その他>

上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ (よくあるご質問)

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



LINEまたはWebチャットで相談する

自動応答は
24時間365日
いつでも受付



epson.jp/linespm/



メールで相談する

epson.jp/mail/



電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター

050-3155-8700

有料サービスのご案内

お客様のパソコンを遠隔で確認してのサポートや、スタッフがご自宅にお伺いし、製品の使い方をレクチャーするサービスもごさいます。

epson.jp/assist/

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです(有償)。

Web で申し込む

epson.jp/door/



電話で申し込む

050-3155-7150

消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。



エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/



ご購入相談・ご注文窓口

0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン 株式会社

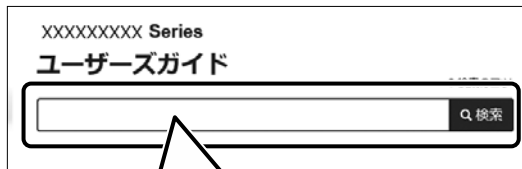
〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJS) 2022.06

マニュアルのご案内

ユーザーズガイド (Web)

プリンターの使い方や困ったときの対処方法を詳しく説明しています。



知りたい情報のキーワードを入力！

紙詰まり

検索

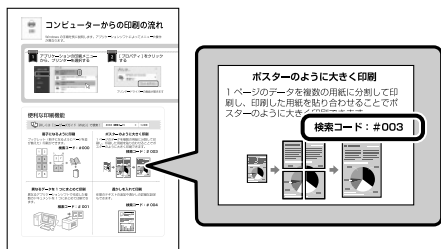
本書掲載の検索コードを入力！

#003

検索

検索コードの使い方

本書掲載の検索コードを『ユーザーズガイド (Web)』で検索すると、該当のページを一発で表示できます。



❑ 本書内のマークの意味

注意

この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

ユーザーズガイド (Web) の見方

epson.sn (ウェブサイト) から見ることもできます。

以下にアクセスしてサイトを開く

<http://epson.sn>



(製品名を入力)

×

検索

[サポート] をクリック



Epson Manuals

プリンターとパソコンを接続した方は、デスクトップのアイコンからもアクセスできます。

アプリ「Epson Smart Panel」をお使いの方は、ホーム画面の「困ったときは」から『ユーザーズガイド (Web)』にアクセスできます。

❑ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。



414219300a

© 2021-2024 Seiko Epson Corporation
2024年11月発行
Printed in XXXXXX